

(2025年4月1日~)

☆当院では待ち時間短縮のため午前中の診察は予約制となっております☆

一般内科外来
 糖尿病外来
 泌尿器科外来
 整形外科外来
 慢性腎臟病(CKD)外来
 腹膜透析(PD)外来

			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午 前	外 来	1診	山下(和)	山下(秀)	重本	西澤	荒川	重本
		2診	土井俊樹	西澤	水入	水入	山下(秀)	山下(和)
		3診	佐々木	大下	土井俊樹	—	大下	佐々木
		4診 DM	田中	小林(貴)	藤原	向井	向井	(第1・3・5週目)／(第2・4週目) 大野／春日
		5診	安達	枝廣(初診)	田中	小林(貴)	弓場	(第1・3・5週目)／(第2・4週目) 土井俊郎／岡野
		6診 初診	佐川	森井	藤田(綾)	藤原	佐味	沖本
		7診	血液内科 藤井	藤田(潔)	藤田(潔)	藤田(潔)	藤田(潔)	広大
		8診	—	—	—	—	—	佐川(初診)
午 後	外 来	1診	15:30～16:00(予約)/16:00～18:00 枝廣	15:30～16:00(予約)/16:00～18:00 佐川	15:00～16:00(PD)/16:00～18:00 土井俊樹	15:30～16:00(予約)/16:00～18:00 弓場	15:30～16:00(予約)/16:00～18:00 藤田(綾)	15:30～16:00(予約)/16:00～18:00 佐味
		2診	14:30～16:30(不定期) 呼吸器 濱田	14:00～18:00 呼吸器 宮本	15:30～16:00(予約)/16:00～18:00 沖本	14:00～16:00 西澤・澤村	16:00～18:00 呼吸器 濱田	—
		3診	14:00～17:00 循環器 橋本	14:30～16:00 西澤	13:30～17:00(第2・4週) 血液内科 進藤	14:00～17:00 循環器 東原	—	15:00～17:30 森井
		4診	—	14:30～16:30(第2・4週) 循環器 中野	—	—	14:00～16:00 特定健診/DM 藤原	—
		5診	14:30～17:30 櫻井	14:00～17:00 中尾	13:00～16:00 フットケア 藤原	14:30～17:30 中山	—	—
		7診	14:00～17:00 藤田(潔)	13:30～16:30 リウマチ・膠原病 藤井(真)	13:30～16:30 リウマチ・膠原病 大本	—	13:30～16:30 リウマチ・膠原病 茂久田	—
		8診	—	14:30～15:00/12:00～13:30 HHO 西澤／移植シヤント外来 札幌	—	—	12:00～13:30 移植シヤント外来 札幌	—

※手術・救急・学会などにより担当医が予告なく変更になることがあります。

一陽会

原	田	病	院	院 長 山下 和臣
---	---	---	---	-----------

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161 FAX 082-921-8035

一陽会クリニック | 院長 荒川 哲次

〒731-5133 広島市佐伯区旭園10番3号
TEL 082-924-0033 FAX 082-924-0037

イーストクリニック | 院長 有田 美智子

〒732-0814 広島市南区段原南1丁目3番53号 広島イーストビル6F
TEL 082-506-0123 FAX 082-567-7115

横 川 ク リ ニ ッ ク | 院 長 内 藤 隆 之

〒733-0011 広島市西区横川町2丁目7番19号 横川メディカルプラザ3F
TEL 082-231-0111 FAX 082-231-0155

グ ラ ン ホ ー ム あ さ ひ デ イ サ ー ビ ス 楽 々 園	施設長 三上 夕子 所 長 西 幸子
--	-----------------------

〒731-5133 広島市佐伯区旭園9番31号
TEL 082-943-7773 (グランホームあさひ)
TEL 082-943-8585 (デイサービス楽々園) FAX 082-943-8600 (共通)

クローバー訪問看護ステーション クローバー居宅介護支援事業所	所 長 木村 美智代 所長代行 原田 和恵
-----------------------------------	--------------------------

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号(原田病院内)
TEL 082-925-6222(訪問看護)
TEL 082-925-6221(居宅介護) FAX 082-925-6223(共通)

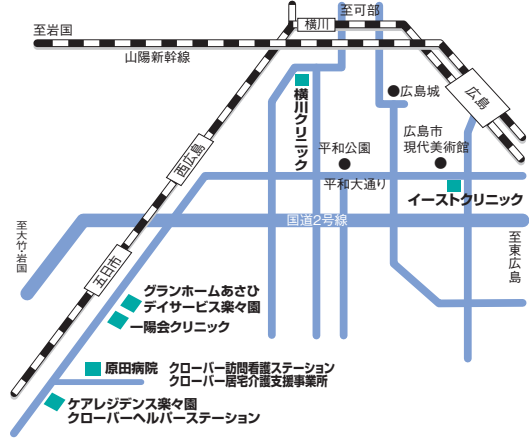
ケ ア レ ジ デ ン ス 楽 々 園 クローバーヘルプステーション	施設長 小嶋 加代子 所 長 小嶋 加代子
---------------------------------------	--------------------------

〒731-5136 広島市佐伯区楽々園3丁目14番3号
TEL 082-943-8686 (ケアレジデンス楽々園)
TEL 082-943-7088 (ヘルパーステーション) FAX 082-943-8588 (共通)

発行 一陽会広報委員会

〒731-5134 広島市佐伯区海老山町7番10号
TEL 082-923-5161(代) FAX 082-921-8035
ホームページ <http://www.icy.or.jp> E-mail info@icy.or.jp (一陽会 広報室)
ご意見ご質問があれば上記の一陽会広報室までご一報ください。

周边地图



あとがき

本編でもご紹介した通り、原田病院ではアクセスセンターを開設しました。◆アクセスセンターでは透析に必要なアクセス方法(シャントやカテーテル)の設置からトラブル対応(血液の流れを改善させる等)までを一貫して行います。透析治療においてアクセスの問題は患者さんのQOL(生活の質)を大きく左右します。専門医とコメディカルが連携し、患者さんが「最近では血管の調子がいいな」と安心して透析治療を続けられるような質の高い医療を提供してまいります。◆また、当院では以前より画像診断センターを設立、最新鋭のMRI CT、X線装置を導入し地域の皆さんに質の高い画像診断を提供することを目指しています。病気の早期発見・早期治療は患者さんのQOL向上に直結します。これらの先進的な医療機器と経験豊富な放射線診断専門医・診療放射線技師の連携により地域の皆さまの健康を「見える化」し正確かつ迅速な診断を実現してまいります。◆両センターともにかかりつけ医の先生方との密な情報共有を通じて、患者さんにとって最適な医療を提供できるよう尽力してまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。(K.I)

一陽会広報誌

令和7年

vol.80



題名「夏の宮島」

撮影：一陽会クリニック 北森 初男

Contents

- ①. アクセスセンター開設!
- ②. 新任医師ご紹介
- ③. **Series** 連携医療機関のご紹介「山下外科医院」
- ④. デイサービス楽々園 移転のお知らせ
- ⑤. 「リハビリ体操」の見直し
- ⑥. 「専門血液浄化臨床工学技士」について
- ⑦. **Column** いきいきさん
- ⑧. **Topics** 健康レシポ

一陽会 基本理念

愛 愛情ある奉仕の心を以って地域医療・介護に貢献します。

和 和衷協同して技術の向上と人格の形成に努めます。

誠 まごころ 誠心と創意工夫を以ってその職責を全うします。

一陽会では、「愛・和・誠」を是訓と定め、その理念に基づいた組織づくりを行っています。

アクセスセンター開設！



アクセスセンター長 札場 保宏

医学博士(2001年)
日本透析アクセス医学会 VA血管内治療認定医
日本透析医学会 VA血管内治療認定医
日本外科学会 認定医・専門医・指導医
日本消化器外科学会 認定医
日本臨床腎移植学会 腎移植認定医
日本移植学会 移植認定医
日本透析医学会 認定専門医・指導医
日本肝臓学会 肝臓専門医

原田病院では4月よりアクセスセンターを開設いたしました

アクセスセンターとは

腎不全患者さんに対し透析に必要なアクセス方法(血液透析用のシャントやカテーテルなど)の設置と管理を専門に行います。専門の医師や看護師が患者さん一人ひとりに最適な透析アクセスを提供し治療の効果を最大化するために定期的なフォローアップやメンテナンスも行います。

アクセスセンターの役割

透析には血液透析と腹膜透析の2種類があります。血液透析を行う場合のバスキュラーアクセスとは患者さんと透析装置の間で血液を循環させるための内シャント、表在化動脈、ブラッドアクセスカテーテルなどがあり、腹膜透析を行う場合は、腹部に留置した腹膜透析カテーテルをアクセスとして使用します。当アクセスセンターではこれらのアクセスの設置・作成のみならず、アクセスの管理およびトラブル時の治療を総合的に行います。

アクセスのトラブルに関するご相談など、随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

※症例実績などの詳細はホームページをご確認ください。▶



新任医師ご紹介 4月より新しく着任した3名の医師をご紹介します。



内科／腎臓内科 **さみ まい** 医師
香川大学 医学部(2018年卒)

本年度より原田病院で勤務させていただきます腎臓内科の佐味真衣と申します。2018年に香川大学を卒業後、東広島医療センターで2年間の初期研修医を経て広島大学病院腎臓内科に入局しました。その後は、広島赤十字・原爆病院や呉共済病院で研鑽を積んで参りました。東広島出身であり、広島県西部にはあまり馴染みがないため、通勤する景色に新鮮さを感じる日々です。今までの病院で習得してきた技術・知識を活かして、皆さまのお役に立てられるように日々精進して参りたいと思っております。まだまだ未熟で至らぬ点も多いかと思っておりますが、ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。



内科／腎臓内科 **ふじた あやこ** 医師
帝京大学 医学部(2021年卒)

本年度4月より原田病院で勤務させていただきます腎臓内科の藤田綾子と申します。広島大学病院腎臓内科に入局し、2023年より2年間JA広島総合病院で勤務して参りました。これまでの病院で経験してきた技術や知識を活かし、患者さん一人一人に寄り添った医療を提供したいと考えております。腎臓内科疾患に限らず、お困りごとがございましたらいつでも相談いただけましたら幸いです。まだまだ若輩者であり至らぬ点も多いかと思っておりますが、少しでも地域の皆さまの力になれるように精進してまいります。ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



内科／腎臓内科 **えだひろ たける** 医師
長崎大学 医学部(2022年卒)

本年度より原田病院で勤務させていただきます腎臓内科の枝廣建と申します。廿日市にありますJA広島総合病院で初期研修医を2年間、専攻医を1年間させていただき、この度こちらの病院に異動となりました。昨年に引き続き、広島西部地区の医療に貢献できることを大変うれしく思っております。

まだまだ未熟者であり皆さまにご迷惑をおかけしてしまう部分もございますが、精一杯頑張っていく所存ですので、皆さまどうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



Series

連携医療機関のご紹介

山下外科医院 (佐伯区五日市中央)

原田病院を含む医療機関と機能強化型在宅療養支援チームを組んでいます！
今回は佐伯区五日市中央にあります「山下外科医院」のご紹介です

当院は1969年に先代が五日市で開業し、1996年に私が継承いたしました。

開院当時より、一般外科、一般内科、往診と幅広く診療してきました。

私が継承時は55歳定年、介護保険もない時代でしたが、現在は超高齢者社会になっているとつくづく感じております。

当時より、患者様の紹介・検査・入院など原田病院にお願いさせていただいております。

現在は、在宅療養診療で町田内科・町田先生、しらさぎ診療所・山下先生、原田病院・重本先生と機能強化型連携チームを組ませ

ていただいております。クローバー訪問看護ステーションにも大変お世話になっております。

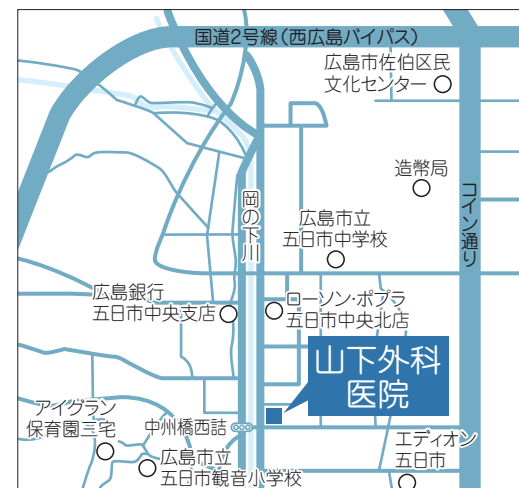
一般診療、訪問診療ともに、これからも対応していきたいと思っております。

ご指導これからもよろしくお願いいたします。

山下外科医院 院長 山下 拓哉



- 所在地 〒731-5128 広島市佐伯区五日市中央5丁目13-25
TEL:082-921-2581 FAX:082-922-9855
- 診療科目 外科・内科
- 診療時間
○月・金曜日 午前9:00~12:00 午後15:00~18:00
○火・水・木・土曜日 午前9:00~12:00
- 休診日 日曜日、祝日
- 駐車場 10台



デイサービス楽々園 移転のお知らせ

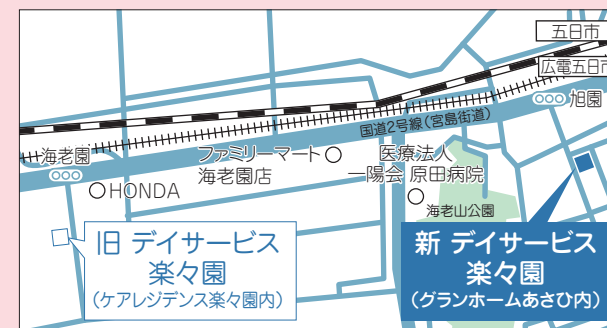
今年4月、デイサービス楽々園はケアレジデンス楽々園(佐伯区楽々園)内からグランホームあさひ(佐伯区旭園)内に移転いたしました。新しい場所でもこれまでと変わらず利用者さまに安心していただけるサービスを提供してまいります。スタッフもこれまでと変わりありませんので安心してご利用ください。

これからも皆さまにとって心地よい場所であり続けられるよう努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



デイサービス楽々園

広島市佐伯区旭園9番31号 TEL:082-943-8585



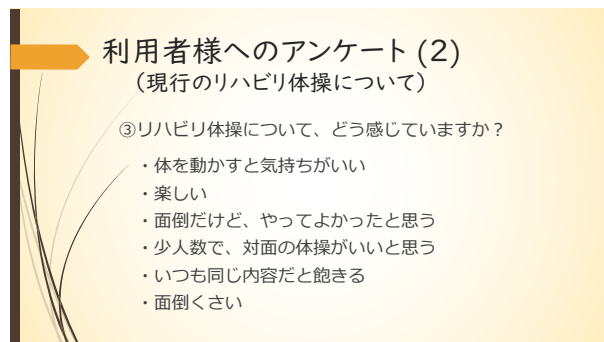
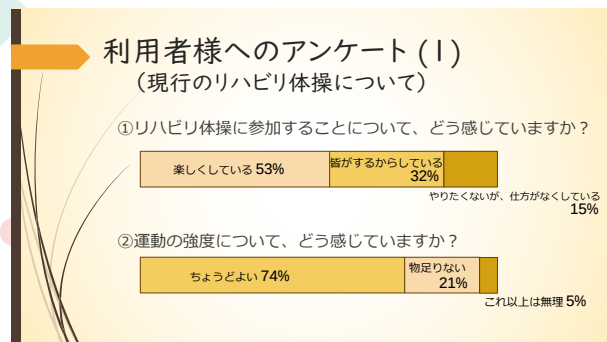
「リハビリ体操」の見直し ～わかりやすい体操を目指して～

リハビリ体操について

「リハビリ体操」とは、コロナ禍で中止となっていた集団運動レクの代わりに実施している小集団体操で、理学療法士による個別リハ以外にも意識して身体を動かす機会を設けるためにデイサービス楽々園で実施しているものです。それまでのリハビリ体操は、「実践リハビリ体操」という本から日常生活に役立つと思われる体操を抜粋し、これらに立ち座り練習を加えた9種類の体操で構成されていました。実施開始から2年以上が経過したため利用者さんたちにどのように受け止められているか、運動の強度や難易度が適正か等を調べ、新しいリハビリ体操について検討しました。利用者さんにアンケート調査を実施しその結果から考えられる問題や課題を把握し、それらを解決するための具体策を検討しました。対象の利用者さんは59名でした。



デイサービス楽々園
藤岡 美奈子 見土 裕崇 佐々木 優喜子



アンケートの結果では、参加について完全に拒否する人はいませんが前向きに取り組む方は半分くらい、運動の強度については、ちょうど良いと感じる人が多かったですが物足りないと感じる方も21%いました。身体を動かすことができると、との回答が多くありましたが、具体的な効果を感じている人はいませんでした。

課題解決のための対策

QOLを保ち、安心な在宅生活を続けるためには下肢筋力やバランス機能の低下を防ぎ身体活動の機会を増やすことが大切であると考え、転倒予防のために下肢筋力の維持・向上を図る、日常生活のなかで動かしにくい部位を動かす、体重移動の練習をして立ち上がり動作が楽にできるようにする、の3点をリハビリ体操の目的として設定しました。

新しいリハビリ体操 ～転ばぬ先の体操集～

高齢者の体操・運動の目的は、健康や体力の維持向上、そして健康寿命を延ばすことです。具体的には、筋力や柔軟性、バランス、歩行能力を維持して転倒などの事故を予防し、充実した毎日を送ることを目指します。また、認知症のリスク低減も目的の一つです。

○体操を行う際の注意点

*呼吸を止めないように数を数えながら行いましょう。声を出すことで呼吸を止めないことに繋がります(呼吸を止めて運動すると血圧が上がることがあります) *使う筋肉を意識しながら行いましょう *座る姿勢は、背もたれを使わず背筋を伸ばしましょう *痛みがあるときは、無理をせずに中止してください

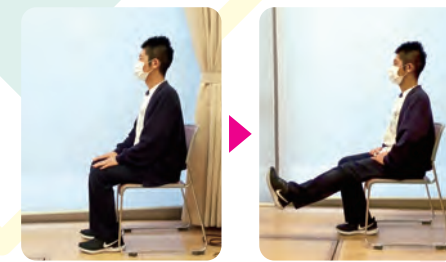
① ひざの挟み運動

- 【目的・効果】 太ももの内側と腹筋を使い、○脚や姿勢の改善、歩行能力の向上の効果が期待できます。
- 【ワンポイント】 おへそを前に出すようにイメージして、骨盤を起こすように意識しましょう。
- 【方 法】 ①両ひざの間に畳んだタオルを挟みます。(座布団やゴムボールでも結構です)
②足を閉じて、タオルを強く挟みつけ、そのまま10数えます。
③これを5回繰り返します。



② ひざの曲げ伸ばし運動

- 【目的・効果】 太もも前面の筋肉を鍛えると、ひざ関節の安定性や立ち座り動作、基礎代謝の向上が期待できます。
- 【ワンポイント】 ひざをゆっくり、一定の速度で動かすように意識し、ひざが伸びたら、つま先は天井に向けましょう。
- 【方 法】 ①両足の裏をしっかりと床につけて座ります。
②片方のひざをゆっくりと伸ばします。
③伸ばしきったらゆっくりと戻します。
④これを交互に20回繰り返します。(100円ショップ等で重錘を購入して足首につけて使用すると、負荷がかかり効果増が期待できます)



③ 開脚運動

- 【目的・効果】 股関節を開く筋肉を使うことで、立位・歩行の安定性向上に効果が期待できます。
- 【ワンポイント】 股関節の外側の筋肉を意識して、左右均等にしっかり広げることを意識しましょう。
- 【方 法】 ①かかとを付けたままゆっくりとひざを開きます。(ひざの外側に手を当て、ひざが開きにくいように手で押さえると負荷がかかります)
②ゆっくりとひざを閉じます。
③これを10回繰り返します。



④ 足踏み運動

- 【目的・効果】 股関節をしっかり動かすことで、可動域を広げ、姿勢やバランスの改善、腰痛予防の効果が期待できます。
- 【ワンポイント】 体を後ろに反らさず、股関節の付け根から動かすように意識しましょう。
- 【方 法】 ①上半身が動かないように意識しながら、片ひざをゆっくり上げ、上げた状態を3秒間保ちます。
②ゆっくりひざを下ろします。
③反対も同様に行います。
④足踏みの要領で交互に20回繰り返します。



⑤ 足指のグーパー運動

- 【目的・効果】 足指や足の筋力、柔軟性を高め、バランス能力や血行促進の効果が期待できます。
- 【ワンポイント】 足指を曲げるだけでなく、広げることも意識して行いましょう。
- 【方 法】 ①足の指をしっかりと握り込みます。
②足の指をできるだけ大きく開きます。
③これを左右同時に20回繰り返します。



⑥ つま先・かかとの上げ下ろし

- 【目的・効果】 つま先上げの予防やバランスの向上、むくみや冷えの軽減に効果が期待できます。
- 【ワンポイント】 つま先を上げる時はすねの筋肉、かかと上げる時はふくらはぎの筋肉を意識して動かしましょう。
- 【方 法】 ①両ひざが90度になるように腰掛けます。足裏を床につけ、両手はひざに置きます。
②背筋を伸ばしたまま、つま先とかかとを交互にゆっくりと上げます。
③これを20回繰り返します。



音楽を聴きながら、テレビを見ながらでも結構ですので、毎日無理なく続けることが大切です

結果

新しいリハビリ体操を実施し、再度利用者さんの意見を聞いた結果です。参加することについての感じ方に大きな変化はありませんでしたが「楽しくしている」方が53%から64%に増え「皆がするから」と「仕方なく」という方が少し減りました。運動の強度については、「物足りない」という方が21%から2%へと大きく減り、「ちょうどよい」と感じる方が74%から93%に増えました。さらに、普段使わない筋肉を使っている気がする、体操が分かりやすくやりやすくなった、手すりなくても車椅子から立てるようになった、疲れるが「身体を動かした」という充実感がある等の意見があり、新しい体操を実施した後に、具体的な変化を感じている利用者さんが多くいました。

全体としては、利用者さんの運動に対する意欲が上がったように感じます。この取り組みが、利用者さんの運動の習慣化、延いてはQOLの維持や安心な在宅生活継続の一助となることを願っています。

「専門血液浄化臨床工学技士」について

専門血液浄化臨床工学技士とは

近年の医療機器・医療技術の高度化は目覚ましく、血液浄化領域においても多く恩恵をもたらしていますが、同時に治療方法や使用する血液浄化器・浄化装置の多様化も進行し、業務は複雑化しています(図参照)。専門血液浄化臨床工学技士とは「公益社団法人 日本臨床工学技士会」による認定資格で、そのような背景の中、血液浄化業務について正しい知識を持ち、質の高い治療の普及と技術の向上・発展へ寄与するとともに、指導的立場で専門的治療の対応ができる能力を有する人材の育成を責務とするものです。

履修領域として、血液浄化理論・急性血液浄化療法・特殊血液浄化療法(アフエレンシス療法)・透析機器システム管理・透析室管理と組織マネジメント・透析室の設計・抗凝固薬・透析液清浄化管理・腹膜透析・バスキュラーアクセス(シャント)管理など全22領域がありこれらすべての検定試験を行います。血液浄化業務に関連した認定資格の中で最難関と位置づけられており、検定当時の合格率は6.1%、全臨床工学技士の中でこの資格を有するのは1%程度と言われています(厚生労働省・日本臨床工学技士会調べ)。



血液浄化部 臨床工学科 技術主任
専門血液浄化臨床工学技士
木村 優之

認定要項

- 日本臨床工学技士会が行う血液浄化領域の検定試験に合格していること。
- 臨床工学技士として血液浄化領域の実務経験が5年以上あり、現在も従事していること。
- 日本臨床工学技士会が指定する学会・学術大会への参加や学術発表を行うことで得られる業績単位が一定数必要。また定期的な更新が必要で、その際も業績単位が一定数必要。

など

血液浄化業務について

血液中に存在する病因物質を除去する治療全般を示します。血液浄化業務の中で最も行われているのは慢性腎不全患者さんに対する血液浄化療法ですが、自己免疫疾患や肝機能障害などを有する患者さんにおいても必要となる場合があります。その際は血漿交換療法や血漿吸着療法などの特殊血液浄化療法を行います。

この資格を活かして一陽会全体のレベルアップに努め、患者さんひとりひとりの病態に対する最善の治療法を見定め、健康の増進に貢献できるよう、今後も全力で取り組んで参ります。

血液浄化業務

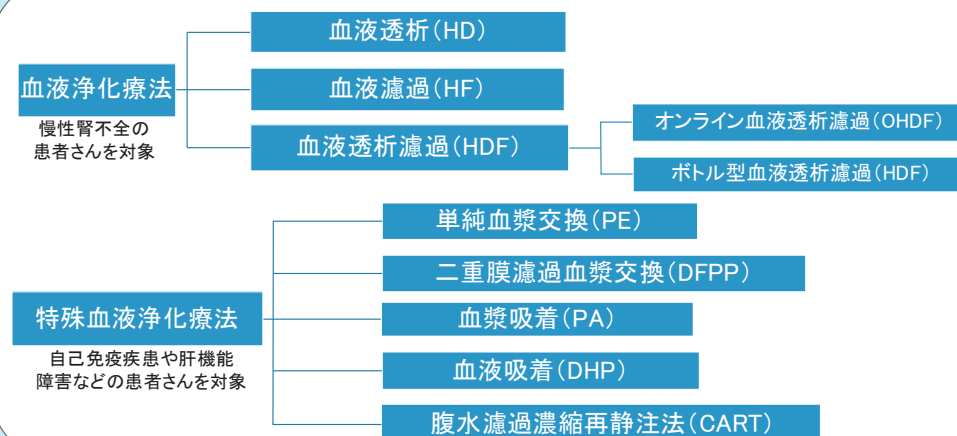


図:血液浄化業務内容について

Column

いきいきさん

イーストクリニック 看護部
看護補助者 丸田 紀美枝



元気で楽しく働けることに感謝しています！

一陽会に入職して13年になります。サテライトのイーストクリニックは看護補助者が1人なので最初の頃は仕事が時間内に終わらない時もありましたが、スタッフの協力により今まで頑張ってきています。

私の1番大事な仕事は正確な体重測定です。その都度患者さんの体調をそつと観察したり伺った

りするのですが、患者さんも私に対して「今日も変わらず元気そうでいいね」と声を掛けて下さり、とても嬉しく思います。

60歳を過ぎましたが、元気に楽しく働けることの喜び、スタッフはもちろん患者さんから多くの事を日々学ばせていただき感謝しています。

毎日、「優しい心を忘れず」をモットーに仕事も趣味(ガーデニングや小旅行、映画鑑賞)も楽しみたいと思っています。



Series

健康レシピ ラタトゥイユ



エネルギー：47Kcal/
たんぱく質：1.2g/脂質：2.2g/塩分：0.6g

《材料(4人前)》

なす	小1本(80g)
玉ねぎ	中1/4個(80g)
パプリカ	1/2個(80g)
ズッキーニ	1/2本(80g)
トマト	1/2玉(80g)
にんにく	1片(5g)
塩	小さじ1/8(0.8g)
コンソメ	小さじ1と1/3(4g)
オリーブオイル	小さじ2(8g)

《作り方》

- ①玉ねぎ・パプリカ・トマトは2cm角、なす・ズッキーニは2cm幅の銀杏切りにし、にんにくは包丁の腹でつぶす。
- ②鍋にオリーブオイルとにんにくを入れ、弱めの中火で香りが出るまで加熱する。
- ③玉ねぎを入れて2分ほど火を通し、なす、ズッキーニ、パプリカを加えて炒める。
- ④最後にトマトを加えて炒め、水分を出すために蓋をして、弱火で10分ほど火にかける。
- ⑤塩とコンソメを加え、中火で汁気が薄く残る程度まで煮詰める。

管理栄養士 目次 さつき